

牛久市教育委員会 2月定例会会議録

1. 日 時 令和8年2月26日(木) 午後1時45分
2. 場 所 ひたち野リフレビル 4階 第3会議室
3. 出席委員 川村 始子・吉原 英夫・宮本 芳子・磯山 貴洋・久野 あい
4. 委員以外の出席者

教育部長	小川 茂生
次長	稲葉 健一
次長兼スポーツ推進課長	高橋 頼輝
教育総務課 課長	橋本 早苗
教育施設課 課長	齊藤 孝順
教育支援課 課長	柴山 信一
生涯学習課 課長	糸賀 珠絵
中央図書館 館長	山越 義弘
教育総務課 課長補佐	宮嶋 亮輔
教育総務課 主査	小河原 晋
5. 欠席者 なし
6. 会議録署名人 磯山 貴洋
7. 議事事項

報告第2号	牛久市教育支援委員会答申について
報告第3号	令和8・9・10年度牛久市ICT支援業務委託に係るプロポーザル方式選定審査の結果について
報告第4号	専決第1号 令和7年度3月補正予算について
報告第5号	専決第2号 令和8年度牛久市一般会計予算について
8. その他

司会	出席委員が、定数に達したため定例会の成立を宣言。
教育長	開会を宣言する。
	会議録署名人 磯山 貴洋委員を指名する。
教育長	初めに、報告第2号「牛久市教育支援委員会答申について」と報告第3号「令和8・9・10年度牛久市ICT支援業務委託に係るプロポーザル方式選定審査の結果について」ではありますが、地方教育行政の組織及び運営に関する

	<p>法律第14条第7項により、出席委員の3分の2以上の多数で議決したときに、これを公開しないことができます。</p> <p>これらの議案については非公開にいたしたいと思いますが、委員の皆様にお諮りいたします。非公開とすることに賛成の委員は、挙手をお願いいたします。</p> <p>(賛成者挙手)</p> <p>全会一致で非公開に決定いたしました。</p> <p>*****</p>
教育長	<p>以上で、委員会の非公開を解除いたします。</p>
教育長	<p>次に、報告第4号「専決第1号 令和7年度3月補正予算について」、事務局より説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>3月補正につきましてですが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条で、教育委員会の意見聴取として、市長が教育に関する予算を議会に上程する場合は教育委員会の意見を聴くこととなっておりますので、教育委員会にお諮りするのですが、補正予算につきましては、議会の日程の都合上、委員会を開催する時間的余裕がなかったため、教育長の専決とさせていただきましたのでご報告いたします。</p> <p>主な内容につきまして、まず教育総務課の内容からご説明いたします。別紙の資料をご覧ください。黄色い枠がくっついているものですね。</p> <p>こちらの別紙の18ページになります。中ほどですが、122番、奨学金条例に基づき就学を支援するという項目になります。</p> <p>牛久市には奨学金制度がございまして、毎年、前年度の奨学金の給付の財源として奨学基金から取り崩したものにつきましては、次の年の基金に積立てを行っております。昨年度は378万円を交付しておりますので、今年度378万円、その同額を基金に積むために補正を組んでおります。それから、基金ですと利子が出てまいります。利子につきましても基金に積むようになっておりますので、1万9,000円を計上しております。合計379万9,000円の増額となっております。</p> <p>次に、歳入の予算になります。</p> <p>資料ちょっと前に戻りまして、4ページになります。</p>

<p>教育施設課長</p>	<p>資料の4ページの43番と、資料の6ページの69番と同じものなんですけれども、国の分と県の分ということで分かれております。放課後児童健全育成事業の補助金ということで、国分として670万2,000円、県の分として同様に670万2,000円ずつ、それぞれ計上してございます。こちらは、公立児童クラブの放課後児童支援員や民間児童クラブに対する補助金に対しまして、新たに補助金の交付を受けたことによる増額となっております。</p> <p>教育総務課は以上となります。</p> <p>私からは、補正予算における教育施設課所管分についてご説明させていただきます。</p> <p>まず、歳入についてご説明いたします。</p> <p>同じ資料の3ページの下段辺りにございます37番をご覧ください。</p> <p>学校施設環境改善交付金(1/3)という歳入科目で、予算額が5,219万円の新規計上となります。こちらにつきましては、国における今年度の補正予算によりまして、小学校施設の整備に係る補助金の追加計上がなされたことを受けまして、その補助金を有効に活用するため、令和8年度に予定していた小学校校舎の空調更新と照明LED化更新に係る事業の国庫補助金を前倒しして予算計上するものでございます。</p> <p>続きまして、資料の4ページ、こちらの最上段にございます39番をご覧ください。</p> <p>こちらと同じく学校施設環境改善交付金(1/3)という歳入科目で、先ほどにつきましては小学校費の補助金でございましたが、こちらは中学校費の同様の補助金でありまして、予算額が1億5,328万2,000円の新規計上となります。これにつきましても、先ほどと同様、国における今年度の補正予算により、中学校施設の整備に係る補助金の追加計上がなされたことを受けまして、その補助金を有効に活用するため、令和8年度から予定していた下根中学校校舎の長寿命化改修工事、こちらに係る事業の国庫補助金を前倒しして予算計上するものでございます。</p> <p>歳入については以上となります。</p> <p>続いて、歳出についてご説明いたします。</p> <p>資料の19ページの上段辺りにございます134番をご覧ください。</p> <p>小学校の空調施設を更新するという事務事業で、予算額が2億4,406万6,000円の増額となります。こちらは、先ほど歳入のときに説明いたしました、国における今年度の補正予算計上された補助金を活用する令和8年度からの前倒し事業として、中根小学校と神谷小学校の校舎の空調更新工事費と、当該工事に係る監理業務委託費を新たに予算計上するものでございます。</p> <p>なお、この事業につきましては、歳入である補助金と共に繰越しをいたしまして、令和8年度に執行するものとなります。</p> <p>続きまして、資料の、先ほどと同じ19ページ、こちらの上段辺りにござい</p>
---------------	--

ます135番をご覧ください。

小学校の照明設備を更新するという事務事業で、予算額が7,686万1,000円の追加計上となります。こちらは、先ほどの事業と同様に、国における今年度の補正予算計上された補助金を活用する令和8年度からの前倒し事業として、牛久小学校の校舎の照明LED化更新工事費と、当該工事に係る管理業務委託費を新たに予算計上するものとなります。

なお、この事業につきましても、先ほどの事業と同様に、歳入である補助金と共に繰越しして、令和8年度に執行するものとなります。

続きまして、資料の、先ほどと同じ19ページの下段辺りにございます142番をご覧ください。

下根中学校を長寿命化改修するという事務事業で、予算額が9億1,048万5,000円の増額となります。こちらにつきましては、先ほどの事業と同様に、国における今年度の補正予算計上された補助金を活用する令和8年度からの前倒し事業としまして、老朽化が進む下根中学校の校舎の長寿命化改修工事費と、当該工事に係る監理業務委託費を新たに予算計上するものでございます。

なお、この事業につきましては、工事完了まで複数年の期間を要することから、令和9年度までの継続事業として設定いたしまして執行することとなりまして、継続費総額は長寿命化改修工事費と工事監理業務委託費、合わせて22億9,548万3,000円となります。

また、この事業につきましても、今回の補正予算分は歳入での補助金と共に繰越しして令和8年度に執行することになりまして、工事としましては実質令和8年度と9年度の継続事業という形になります。

説明は以上となります。

教育支援課長

3月補正予算の教育支援課所管分についてご説明させていただきます。

まず、資料でいくと3ページの一番下、38番をご覧ください。

GIGAスクール構想支援体制整備補助金(1/3)というところがありますけれども、38番については小学校分。それから4ページ、40番は中学校分ということで載せさせていただいております。中身としては、どちらも内容は同じなんですけれども、学校のネットワーク環境の調査分析及びネットワーク機器の更新に対して、国から補助金の交付決定を受けたことによるものになりますので、それぞれ計上させていただいております。

それから、歳出についてご説明いたします。

資料でいくと18ページになります。ちょうど中ほどだと思います。124番、指導主事が学校を指導支援するというものになります。

これについては、県費負担指導主事5名分の負担金につきまして、人事院勧告による給与改定により茨城県からの確定額が当初予算額を上回ったため、不足分を増額しているものとなります。203万8,000円分増額となりま

	<p>す。</p> <p>以上となります。よろしくお願いします。</p>
教育長	<p>事務局の説明が終わりました。質問等ありましたらお願いいたします。</p>
吉原委員	<p>教えてもらいたいことが1つあるんですけども、牛久市の奨学金、これは人数何人ですかね。一般と交通遺児関係、2つありますよね。令和6年度になっているけれども。</p>
教育総務課長	<p>令和6年度ですね。令和6年度ですけども、交通遺児のほうが6人、あとそうでない、一般とかのほうが、当初29人いたんですけども、後期1人退学しまして28人。</p>
吉原委員	<p>これは増えているんですか。減っているんですか。</p>
教育総務課長	<p>大体同じくらいで推移しています。</p>
吉原委員	<p>実は、田沼奨学金のほうを担当してやっているんですけども、ここ3年くらい、応募がなかなか上がってこないんですね。上がってこないというのは、皆さん生活が豊かになって奨学金に応募しないならそれが一番なんですけれども、実際にはクリアしなくちゃならない評定があるので、それもあるのかなと。今まではずっと、3年間の平均評定が4.2以上という非常に高いあれでやっていたんですね。昭和63年に始まったときは評定4.5以上とかね。それがだんだん下がってきて、それを下げちゃうと田沼さんの遺志に反するというのでずっと固持してきたんですけども、ここ3年間は、応募の中で、評定が高い子もいるんですけども、本当に生活が困窮して、交通遺児の方とか、あるいは保護者が片親であったりとかして。年収の欄を見ると、100万円いかないんですね。100万円いかない中で、子供さん2人高校にやれないだろうということで、今年ちょっとほかの委員さんたちと協議して、評定を下げたんですよ。ほかの市町村に合わせて、ほかの市町村は大体3.5から3.6なので、牛久だけ極端に、この田沼奨学金だけ高かったんですけども、やっぱりそろえるべきかなということで今年下げまして、3人の応募の方に奨学金を出すようにしたんですけども、高校無償化が進んでくると、奨学金もだんだんだんだん役割を見直さなくちゃいけないのかなという部分と、それから実際の、福祉課とかそういうところとの話合いとか情報を知ると、本当に生</p>

	<p>活が困窮してしまっている。そういう両極端があつてね。生活が困窮している人たちは塾に行かないから、成績も上がらないのよね。どうしようかということで今相談しているんですけども、牛久市の人数が大体同じならば、それで維持してくれるのかなと思ひまして、ぜひ奨学金、なければ一番いいんだけど、現実を見て交付していただければ、田沼のほうも少しお役に立てるようになりますので、よろしくお願ひします。</p>
<p>教育長</p>	<p>次に、報告第5号「専決第2号 令和8年度牛久市一般会計予算について」、事務局より説明をお願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>今第4号でご説明しましたのは今年度の3月補正の内容でして、これからその次のご報告が来年度、令和8年度の新年度予算となっております。</p> <p>新年度予算に向けては、教育委員会としての予算要求につきましては10月の定例会で委員の皆様にご説明させていただいておりますが、新年度予算が今回内示されましたので、改めてご報告いたします。</p> <p>お配りした資料ですけれども、市として作りました新年度予算概要を抜粋したものとっております。</p>
<p>教育部長</p>	<p>それでは私のほうから、令和8年度牛久市予算（案）の概要を、資料に基づきまして、教育委員会の予算について概要をご説明させていただきます。</p> <p>まず、6ページをお願いいたします。</p> <p>令和8年度当初予算案における教育費は、保健福祉部所管の市立幼稚園関係経費及び総務部所管の人件費や環境経済部所管の文化財関連経費を含めて、46億3,276万7,000円でございます。一般会計全体の13.8%を占めております。令和7年度当初予算と比較いたしますと、金額にして3,032万6,000円の増、率としては0.7%の増となりました。なお、教育委員会所管事業のみでは36億6,553万7,000円で、令和7年度予算との比較で、金額にして2,199万6,000円の減、率としては0.6%の減となっております。</p> <p>それでは、令和8年度当初予算案に計上した主な事業についてご説明を申し上げます。</p> <p>10ページをご覧ください。</p> <p>学校教育関係事業でございますが、一番下の枠ですね。近年の酷暑への対応や熱中症対策を講じることを目的に、小学校・中学校の体育館空調整備に着手いたします。令和8年度は基本実施設計を実施するため、約1億円を計上しております。</p> <p>まず、学校教育関係をまとめて説明させていただきます。</p>

	<p>次に、18ページをお願いします。</p> <p>18ページ、一番上ですね。給食費につきましては、本年1月より小学生の無償化を前倒しで実施しているところでございますが、4月以降も国の交付金を活用し実施するとともに、中学生及び義務教育学校後期課程の生徒につきましても、引き続き無償化を実施してまいります。</p> <p>また、物価高騰による給食食材費の値上がり分につきましても、保護者の負担軽減を目的に一般財源の持ち出しを行います。</p> <p>その下の段になります。外国語教育に関しては、牛久市の英語教育の目標である「グローバルな視野で活躍する人材育成」を達成するため、引き続き経験豊富な英語指導助手（ALT）の派遣を行ってまいります。</p> <p>次に、その下です。今年度から行っております小中学校へのICT支援員の派遣を継続して行い、授業におけるICT活用をさらに推進し、児童生徒の情報活用能力の育成を図ってまいります。</p> <p>次に、社会教育関係事業です。</p> <p>ページ戻りまして、11ページです。</p> <p>上段です。学校部活動の地域展開を推進するため、約2,000万円の予算を計上し、生徒が将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保・充実させるため、令和8年度は休日の部活動を地域へ展開し、指導者登録バンクなどを活用して指導者を確保しながら、持続可能な体制を整え、教職員の負担軽減を図りつつ、全ての生徒に豊かで幅広い活動の機会を提供してまいります。</p> <p>文化芸術事業に関しましては、3月定例会に文化芸術基本条例というものを提出いたしますが、この条例の基本理念にのっとりた施策を展開できるよう文化芸術事業を展開するとともに、施設面では、老朽化している中央生涯学習センター・文化ホール舞台機構について、修繕費を2,400万円ほど計上しております。</p> <p>以上が、教育費における令和8年度の事業概要となりますが、これ以外の事業の詳細やその他事業につきましてご質問があれば、各課よりお答えいたします。</p> <p>以上です。</p>
<p>教育長</p>	<p>事務局の説明が終わりました。質問等ありましたらよろしく願いいたします。</p>
<p>磯山委員</p>	<p>1点よろしいですか。体育館の空調の件だったんですけども、ちょうど昨日、龍ヶ崎でも同じような方針がニュースに流れていたんですけども、これは今、牛久の中でももう既に設置されているところというのはあるんですか。</p>

<p>教育部長</p>	<p>学校の体育館はないです。</p>
<p>磯山委員</p>	<p>体育館はやっていないですかね。</p>
<p>教育部長</p>	<p>これからです。</p>
<p>磯山委員</p>	<p>多分、予算も結構なあれですけども、相当な金額がかかりますよね、多分ね。何年くらいの予定なんですかね、ざっくり言うと。9年以降という、工事は書いてありますけれども。</p>
<p>教育部長</p>	<p>令和8年度に基本実施設計を行いまして、9年度と10年度の2か年で…。3か年です。11年度まで。おくの義務教育学校を入れると11です。</p>
<p>磯山委員</p>	<p>体育館、夏なんかはかなり厳しい状況にもあるでしょうから、できるだけ早めに進めていただければと思います。 すみません、ありがとうございました。</p>
<p>教育長</p>	<p>あとは、大きなところで言えば、スクールアシスタントが少し、9人分でしたっけ、9人分つけられるようになったということですかね、予定であれば。ただ、スクールアシスタントについては、それは多くなったんですが、減らされたところもあり、プラスにはなっているんですが、全体ではね。スクールアシスタント全体ではプラスになっております。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、今日予定していた議事は終了いたしました、ほかに何かありますでしょうか。 なければ、本日の議事は終了いたしました。 これにて2月定例会を終了いたします。 次なんです、次回の定例会は、3月26日木曜日、リフレビル4階第3会議室、1時45分の開催となるんですが、臨時会が3月12日木曜日4時から、教職員異動内示の臨時会がありますので、3月12日、4時をご予定していただければありがたいと思います。</p>

	<p>それではこの後、教育委員会全体での打合せがありますので、そのままお待ちください。</p>
--	---